

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	食品開発科学科		
科目名称 [英語名称]	公衆衛生学概論 [Public Health Science]			実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	
科目コード	276300	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	3年次
教員氏名	山田 光子			学位授与の方針 との関連	DP1(2)		
授業概要	<p>本科目の目的は、社会と健康のかかわりを考える能力を養うことです。個人ではなく集団を対象として、健康の保持増進、傷病の予防を考えるのが公衆衛生学です。公衆衛生的見地から健康問題をとらえる能力を身に付けるよう、わが国の健康の現状、保健行政の動向を統計データに基づいて説明します。調査研究の科学的手段である疫学の方法を講義します。私たちを取りまく種々の環境が健康におよぼす影響を解説します。学校薬剤師として学校環境衛生検査に従事している経験をもとに、環境衛生管理の実例を紹介いたします。</p>						
関連する科目							
授業の進め方と方法	<p>テキストに沿って授業を進めます。必要に応じて、テキストの内容を補うための資料プリントを配付します。授業中に随時発言・発表を求めることがあります。授業の開始時または終了時に小テスト（予習テスト、復習テスト）を実施することがあります。毎授業終了後に課題を出します。</p>						
授業計画	<p>第1回 公衆衛生とは、健康とは 公衆衛生の基本概念を学びます。 第2回 保健統計 第3回 人口統計 主要衛生指標とその動向を学びます。 第4回 疫学 疫学の方法と手法を学びます。 第5回 健康管理 第6回 主な疾病の疫学と予防対策 第7回 感染症の疫学と予防対策 第8回 母子保健、高齢者保健、精神保健 第9回 地域保健、保健医療の制度 保健と医療の動向を学びます。 第10回 環境保健(1):環境保全対策 第11回 環境保健(2):廃棄物対策 第12回 環境保健(3):公害と環境問題 環境保健の動向を学びます。 第13回 産業保健(1):労働災害・事故、職業病 第14回 産業保健(2):労働衛生対策 産業保健の動向を学びます。 第15回 学校保健 学校保健の動向を学びます。</p>						
授業の到達目標	<p>1. 公衆衛生の概念と知識を身に付け、わが国の健康問題を説明できるようになる。 2. 保健統計データを読み取って考察できるようになる。 3. 疫学の方法と手法を理解している。</p>						
授業時間外の学修	<p>予習(1時間): 前回までの授業内容を振り返ったうえで、テキストを予習してから授業にのぞんでください。 復習(2時間): ノートを整理しながら課題に取り組んでください。積極的に理解を深め知識を広げてください。 報道等により、公衆衛生にまつわる社会の動きをつねに意識してください。</p>						
課題に対する フィードバック	<p>課題、小テストは、コメントを付けてあるいは採点して返却し、必要に応じて授業中に解説します。 定期試験の実施後には解説を行います。</p>			評価方法	<p>定期試験: 70点 課題・小テスト・学修に対する積極性: 30点</p>		
テキスト	シンプル衛生公衆衛生学2021 (鈴木庄亮監修、南江堂)						
参考書	国民衛生の動向2021/2022 (厚生労働統計協会) わかりやすい公衆衛生学 (清水忠彦ほか編集、ヌーヴェルヒロカワ)						
備考							